Novikoff Hepatoma

500373

□要

□明

□ヴィコフ肝細胞癌（Novikoff-Hepatoma、別名：□ヴィコフ肝細胞癌またはNK）は、雄のスプラグ・ドーリー系ラット（Rattus norvegicus）由来のラット肝細胞癌細胞株である。この腫瘍は実験的に誘導された肝腫瘍に由来し、ラット肝癌の移植可能モデルおよびin vitroモデルとして広く利用されてきた。これは低分化型肝細胞癌に属し、同系宿主において急速な増殖と高い腫瘍形成能を特徴とする。 N1-S1細胞株は同じ個体の腫瘍に由来しており、これらの関連する派生株の間には共通の遺伝的背景があることを示している。Novikoff-Hepatoma 細胞は、代謝活性の変化、細胞周期制御の乱れ、急速に増殖する肝腫瘍に典型的な核小体およびリボソームの生合成の亢進など、悪性肝細胞と一致する形態学的および生化学的特徴を示します。歴史的に、このモデルは、げっ歯類を用いた肝発癌、腫瘍代謝、RNAおよびタンパク質合成、ならびに化学療法の反応に関する研究で広く使用されてきました。その堅牢な増殖特性と再現性により、この細胞株は実験腫瘍学、特に免疫能を有するラットモデルにおける肝細胞癌の生物学の研究において、古典的なモデルとして活用されてきました。

Sprague Dawley 由来の腫瘍系統である Novikoff-Hepatoma は、対応するラット系統における同系移植研究に対応しており、腫瘍と宿主の相互作用、治療的介入、および動脈内薬物送達などの局所・領域的治療戦略の調査を可能にします。その十分に記録された実験的経緯と安定した悪性表現型により、この腫瘍株は、in vivo および in vitro における肝細胞癌の進行と治療反応のメカニズム研究のための貴重な前臨床モデルとなっています。

ティッシュ	肝臓
病気	肝細胞癌

用途

肝腫瘍の誘発

同義語

- Novikoff-Hepatoma
- NK

分類

生物	ネズミ
セックス	男性
成長特性	付着状態および浮遊状態
バイオセーフティレベル	1

特徴

腫瘍形成性	はい。

識別子

引用

□ビコフ肝腫（Cytionカタログ番号500373）

NCBI 納税者番号	10116
セロサウルス	CVCL_1D01

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640、w：2.0mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

継代培養

フラスコ内の細胞懸濁液をピペッティングにより上下に優しく均質化し、代表的なサンプルを採取して1mlあたりの細胞密度を測定する。新鮮な培養液で懸濁液を希釈し、細胞濃度を1×10^5細胞/mlに調整した後、調整した懸濁液を新たなフラスコに分注し、さらなる培養を行う。

播種密度	1×10^5 細胞/ml
解凍後の回復	よい。少なくとも24～48時間、細胞を凍結から回復させる。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

品種／亜種	スプラグ・ドーリー

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

免責事項

当社の細胞は、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的または診断的使用を意図したものではなく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者は、研究環境におけるこれらの細胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。

詳細については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要 Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

3 / 3